

おやすと

2026年
第32号
7月



今月号のもくじ

- ★挨拶…………… 2
- ★決算報告……… 3・4
- ★ユニット行事…… 5
- ★インフォメーション/
編集あとがき…… 6

社 会 福 祉 法 人 庄やの里
介 護 老 人 保 健 施 設 親 里
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 親 里
老 人 短 期 入 所 施 設 す み よ し
居 宅 介 護 支 援 事 業 所 親 里

〒952-0015 新潟県佐渡市住吉 126 番地 2
【電話番号】0259-24-7310
【FAX 番号】0259-24-7311

物忘れ



親里 施設長 小田 隆晴

最近、綺麗だった昔の女優や可愛かったタレントの名前が思い出せないことや車のキーやスマートフォンをどこに置いたか忘れてしまうなどが多くなった。思考を巡らしたり、ちよつとしたヒント等によって思い出したりすることができるので、今のところ日常生活に支障はない。人間の脳は五十歳を過ぎると自然に萎縮していくことが知られ、年をとれば、物忘れは増えるものである。忘れないようにするためにメモを活用するとかが有用である。加齢による生理的な物忘れはADL（日常生活動作）が維持されており、たとえ見知らぬ土地に放り出されても、自分で対処できて自宅に戻ることができる。物忘れはよく認知症の始まりだと思いきや、病院を受診する人が多いが、精査しても正常な場合が多い。一方、認知症の初期病変である軽度認知障害（MCI）は病識がないのが特徴ある。病識がないので、忘れていたことを他人が指摘すると興奮したり怒ったりして、病院受診を進めても大丈夫だと言い張る。加齢による物忘れとMCIとの鑑別は非常に難しい場合が多いが、もし次のような症状があれば病的であり、だましても医療機関を受診した方がよい。その症状は数分前、数時間前の出来事をすぐ忘れたり、今までやっていた日課をしなくなったり、道に迷ったり、財布を盗まれたと言ったり、夜中に急に起き出して騒いだり、物の名前が解らなくなったり、同じことを繰り返したり、言ったり、テレビドラマの内容が理解できない、日にち、曜日、時間や場所が解らなくなったり、しまい忘れや置き忘れが目立ち、整頓できなくなり、蛇口やガス栓の締め忘れがでてきたり、以前熱中していた趣味に興味が持てなくなったり、調理の味付けを間違えたり、季節に合った服装を選べなくなったり、運転などのミスが多くなったり、書類の手続きや貯金の出し入れができなくなるなどである。

同じように年齢を重ねても、最後まで思考力や記憶力を保ち続ける人があるのも事実である。彼らの多くは最期まで趣味を持ち、読書を楽しみ、社会問題について議論し、日記を書き続けていたという。一般的に認知症の予防には「あかあか」↓「あ、お母さん」が推奨されている。

あゝ遊ぶ
かゝ噛め、語れ
かゝ考えろ
あゝ歩け



大事なことは主観的に脳を楽しむことに多面的に使うことである。恋愛、料理、茶道、生花、ゴルフ、日記、麻雀、将棋、囲碁、楽器演奏、ダンス、絵画などが推奨されている。これらは生涯現役を体現する存在だ。私の先輩で九十六歳の医師がいるが、今もなお、高齢者医療の現場に立ち、老人保健施設で週四日の勤務を続けている。先生の認知機能は全く維持されている。先生の長く働き、長く人生を楽しむための秘訣は「治せなくても、患者さんと会話し慰めることは楽しい」ということです。診察ではできるだけ優しい言葉をかけて、必ず手を触って脈を診るようにしていると言う。私も見習って診察に行くと自分から手を差し出すようにしている。一般的な病院と比べて、老人保健施設ではできることは限られている。高度な医療処置は出来ないし高価な薬も使えない。その中で忘れてはならないのは、当施設の理念である「慈愛」の精神である。佐渡の高齢者は皆様が今まで苦勞されて頑張ってきた方々である。あの人この人もみんな親、愛と感謝で御恩返しこの気持ちを忘れないように皆様も高齢者をサポートしていただきたい。

法人単位事業活動計算書 (自)令和 7年 4月 1日(至)令和 8年 3月31日 (単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	460,731,592	459,332,353	1,399,239
	経常経費寄附金収益	129,436	29,612	99,824
	サービス活動収益計(1)	460,861,028	459,361,965	1,499,063
	費用			
	人件費	329,478,637	318,141,953	11,336,684
	事業費	91,651,338	90,233,352	1,417,986
	事務費	33,254,436	37,543,913	△ 4,289,477
	利用者負担軽減額	162,710	105,360	57,350
	減価償却費	25,483,049	25,321,827	161,222
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 828,638	△ 695,999	△ 132,639
	サービス活動費用計(2)	479,201,532	470,650,406	8,551,126
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 18,340,504	△ 11,288,441	△ 7,052,063
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	53,577	23,216	30,361
	その他のサービス活動外収益	4,675,817	4,686,837	△ 11,020
	サービス活動外収益計(4)	4,729,394	4,710,053	19,341
	費用			
	支払利息	8,770,650	8,580,774	189,876
特別増減の部	その他のサービス活動外費用	442,500	502,500	△ 60,000
	サービス活動外費用計(5)	9,213,150	9,083,274	129,876
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 4,483,756	△ 4,373,221	△ 110,535
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 22,824,260	△ 15,661,662	△ 7,162,598
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	321,000	2,000,000	△ 1,679,000
	特別収益計(8)	321,000	2,000,000	△ 1,679,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	1	0
繰越活動増減差額の部	国庫補助金等特別積立金積立額	321,000	2,000,000	△ 1,679,000
	特別費用計(9)	321,001	2,000,001	△ 1,679,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 1	△ 1	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 22,824,261	△ 15,661,663	△ 7,162,598
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△ 48,159,529	△ 32,497,866	△ 15,661,663
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 70,983,790	△ 48,159,529	△ 22,824,261
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△ 70,983,790	△ 48,159,529	△ 22,824,261

法人単位貸借対照表 令和 8年 3月31日現在 (単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	103,346,425	91,800,441	11,545,984	流動負債	114,515,401	55,113,068	59,402,333
現金預金	54,361,973	29,414,989	24,946,984	短期運営資金借入金	102,000,000	40,000,000	62,000,000
事業未収金	46,747,733	59,680,791	△ 12,933,058	事業未払金	9,661,700	12,257,912	△ 2,596,212
未収金	0	50,418	△ 50,418	預り金	366,922	285,936	80,986
未収収益	17,504	14,937	2,567	職員預り金	2,486,779	2,569,220	△ 82,441
貯蔵品	932,991	1,204,538	△ 271,547				
給食用材料	618,464	792,808	△ 174,344				
立替金	124,494	0	124,494				
前払費用	543,266	641,960	△ 98,694				
固定資産	471,864,984	496,780,534	△ 24,915,550	固定負債	320,545,000	369,985,000	△ 49,440,000
基本財産	454,853,071	476,997,405	△ 22,144,334	設備資金借入金	319,415,000	362,195,000	△ 42,780,000
建物	445,069,852	466,322,872	△ 21,253,020	長期運営資金借入金	1,130,000	7,790,000	△ 6,660,000
建物附属設備	9,783,219	10,674,533	△ 891,314	負債の部合計	435,060,401	425,098,068	9,962,333
その他の固定資産	17,011,913	19,783,129	△ 2,771,216	純資産の部			
建物	9,183,032	9,994,076	△ 811,044	基本金	207,999,560	207,999,560	0
建物附属設備	772,743	944,128	△ 171,385	第1号基本金	207,999,560	207,999,560	0
構築物	1,375,881	1,626,491	△ 250,610	国庫補助金等特別積立金	3,135,238	3,642,876	△ 507,638
車輛運搬具	3	3	0	その他の積立金			
器具及び備品	5,635,254	7,218,431	△ 1,583,177	次期繰越活動増減差額	△ 70,983,790	△ 48,159,529	△ 22,824,261
差入保証金	45,000		45,000	(うち当期活動増減差額)	△ 22,824,261	△ 15,661,663	△ 7,162,598
				純資産の部合計	140,151,008	163,482,907	△ 23,331,899
資産の部合計	575,211,409	588,580,975	△ 13,369,566	負債及び純資産の部合計	575,211,409	588,580,975	△ 13,369,566

令和7年度 要介護度別利用状況

介護老人保健施設 親里(従来型)

		令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月	合計
延べ 人数	要介護1	202	193	167	217	217	240	246	230	224	296	229	248	2,709
	要介護2	390	412	412	355	343	325	408	372	415	427	419	433	4,711
	要介護3	120	144	123	220	254	246	235	244	310	310	247	312	2,765
	要介護4	110	93	90	135	242	236	182	197	184	148	142	186	1,945
	要介護5	30	6	0	0	0	0	0	0	27	31	28	31	153
	計	852	848	792	927	1,056	1,047	1,071	1,043	1,160	1,212	1,065	1,210	12,283

介護老人保健施設 親里(ユニット型)

		令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月	合計
延べ 人数	要介護1	256	218	205	191	217	195	236	263	320	324	276	267	2,968
	要介護2	288	324	300	293	273	286	296	275	246	245	205	253	3,284
	要介護3	234	180	206	210	176	221	179	160	132	124	132	132	2,086
	要介護4	60	62	60	62	62	83	100	117	163	217	147	155	1,288
	要介護5	1	41	60	59	0	0	3	0	0	16	28	31	239
	計	839	825	831	815	728	785	814	815	861	926	788	838	9,865

介護老人保健施設 親里(通所)

		令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月	合計
延べ 人数	要支援1	21	27	21	20	19	21	17	19	19	17	11	15	227
	要支援2	30	39	39	40	38	38	48	33	24	24	28	27	408
	要介護1	148	161	159	165	157	168	153	138	111	99	120	169	1,748
	要介護2	188	203	194	196	188	190	197	179	189	170	159	188	2,241
	要介護3	32	51	51	60	48	54	62	67	97	84	93	100	799
	要介護4	58	47	36	43	43	46	50	23	23	23	21	35	448
	要介護5	26	39	36	37	38	30	18	19	27	21	14	25	330
	計	503	567	536	561	531	547	545	478	490	438	446	559	6,201

短期入所施設 すみよし

		令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月	合計
延べ 人数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
	要支援2	20	5	13	5	5	5	5	15	12	14	25	8	132
	要介護1	41	96	106	68	80	79	94	74	72	35	56	69	870
	要介護2	81	97	108	169	143	140	141	154	157	129	84	96	1,499
	要介護3	104	128	88	62	72	86	76	87	85	85	87	122	1,082
	要介護4	67	54	42	48	57	106	84	57	66	61	74	84	800
	要介護5	33	5	3	13	11	21	13	0	0	10	3	0	112
	計	346	385	360	365	368	437	413	391	392	334	329	379	4,499

居宅介護支援事業所 親里

		令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月	合計
	要介護1	14	14	13	13	14	14	13	13	12	11	11	13	155
	要介護2	15	14	14	16	15	14	14	15	14	13	14	14	172
	要介護3	5	6	8	7	7	6	6	6	6	4	5	5	71
	要介護4	2	2	3	2	2	3	2	2	3	2	3	1	27
	要介護5	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	計	37	37	39	39	39	38	36	36	35	30	33	33	432

ユニット行事

1 月
餅つき大会



4 月
お花見散策



所中の古川様がお花で館内を彩ってくださいました！



昼食の献立一例紹介

- ① 梅しらすご飯
- ② さわら薄塩焼き
木の芽風山椒ソース
華かまぼこ・菜の花お浸し
- ③ 筍とふきの煮物
- ④ 玉子焼き
- ⑤ デザート
- ⑥ 汁物



あとうがき

ここ最近、ペット同伴の面会希望がありました。ご利用者様が長年寄り添ってきたわんちゃんとの再会の日、ご利用者さまを見つめるなりわんちゃんは全力でしっぽをフリフリ、ご利用者様も何度も何度も名前を呼んで嬉しそうに頭を撫でていました。その様子があまりに幸せそうで、見ているこちらまで癒されたほです。こうした動物との触れ合いによって、幸せホルモンが分泌され、ストレス緩和や心の安定に繋がり、ひいては認知症リスクの低減が期待できると言われています。当施設でのペットとの面会は指定場所でのみ可能で、衛生・安全管理は飼い主様の責任においてご対応をお願いしています。少しでもご利用者様が穏やかな気持ちで、心を繋ぐひとときを過ごしていただけたら幸いです。

【職員大募集！】
ケアマネ・看護師・介護職員等
お気軽にお問合せください！

♥ 寄付・寄贈 ♥
六月 伊貝 秀一様
ご支援・ご協力に感謝申しあげます